

事業報告書

平成26年度（平成26年4月1日から平成27年3月31日まで）

1. 農作物共済関係

(引 受)

区分		項目	組合員数	引受面積	引受収量	共済金額	徴収共済掛金 (A)	交付金 (B)	手持共済掛金 (A)+(B)
			人	ha	kg	円	円	円	円
水 稲			(実) 18,914	2,621,376.7	89,464,919	18,174,770,099	20,495,476	18,846,854	39,342,330
内 訳	一筆方式		(実) 18,762	2,585,310.2	89,464,919	17,871,535,220	19,302,245	18,041,839	37,344,084
	品質方式		152	36,066.5		303,234,879	1,193,231	805,015	1,998,246
麦(26年産)			(実) 853	526,458.5		1,686,290,999	56,704,881	42,177,223	98,882,104
内 訳	一筆方式		52	11,459.5	170,589	21,428,567	371,549	267,429	638,978
	災害収入		811	514,999.0		1,664,862,432	56,333,332	41,909,794	98,243,126
麦(27年産)			(実) 779	543,522.7		1,574,643,830	51,838,410	38,563,215	90,401,625
内 訳	一筆方式		33	5,435.1	69,960	4,490,833	77,868	56,036	133,904
	災害収入		752	538,087.6		1,570,152,997	51,760,542	38,507,179	90,267,721

水 稲 ○ 前年対比：引受面積 99.1%

- 引受概況：平成26年産水稲の引受面積は、前年に比べ225ha減少した。要因としては、米の生産数量目標面積が前年に比べ1,000ha減少したことによるものである。
また、引受方式別の割合（組合員数）は、一筆方式が全体の99.2%を占めており、品質方式は年々減少している。

麦 ○ 前年対比：引受面積 103.2%

- 引受概況：平成27年産麦の引受面積は、前年に比べ171ha増加した。
また、共済金額は、前年に比べ111,647千円減額となった。品種は、大麦が全てファイバースノウ、小麦は県大3号であった。

(被 害)

項目		被害組合員数	支払対象面積	共済減収量	生産金額減少額	共済金	共済金 共済金額	備 考
水 稻		人	a	kg	円	円	%	
		(実) 957	55,229.8	973,552	-	83,291,876	0.5	
内 訳	一筆方式	(実) 936	47,528.4	915,975	4,072,034	79,768,557	0.4	
	品質方式	21	7,701.4	57,577		3,523,319	1.2	
麦		207	77,851.0	443,267	37,860,046	38,228,865	2.3	
内 訳	一筆方式	17	961.1	4,339	37,860,046	559,399	2.6	
	災害収入	190	76,889.9	438,928		37,669,466	2.3	

水 稻 ○ 被害概況：8月の台風11号の強風により、出穂期から穂揃期であった水稻を中心に県下全域で褐変収が発生した。
また、嶺北を中心にイモチ病・紋枯病が発生、県下全域においてイノシシ・シカによる被害が発生した。

麦 ○ 被害概況：播種後の10月中旬から12月中旬にかけての降雨により、県下全域において、排水不良の圃場を中心に湿潤害が発生した。
また、嶺南の中山間地を中心にシカによる被害が発生した。

(支 払)

項目		支払月日	実支払共済金	共 済 金 支 払 財 源					実支払共済金 共済金
				保険金	手持掛金 充 当 額	法定積立金 充 当 額	特別積立金 充 当 額	その他	
水 稻		平成 年 月 日	円	円	円	円	円	円	%
		26.12.24	83,291,876	0	39,342,330	43,949,546	0	0	100.0
内 訳	一筆方式	26.12.24	79,768,557	0	37,344,084	43,949,546	0	0	100.0
	品質方式	26.12.24	3,523,319	0	1,998,246				
麦		26.9.30	38,228,865	0	38,228,865	0	0	0	100.0
内 訳	一筆方式	26.9.30	559,399	0	559,399	0	0	0	100.0
	災害収入	26.9.30	37,669,466	0	37,669,466	0	0	0	100.0

2. 家畜共済関係

(引 受)

区分	項目	有資格頭数	事業計画頭数	引受頭数	引受頭数 事業計画頭数	共済金額	徴収共済掛金 (A)	交付金又は 納入保険料 (B)	手持共済掛金 (A)+(B)
		頭	頭	頭	%	円	円	円	円
成乳牛		980	950	909	95.7	131,666,250	12,689,062	3,260,762	15,949,824
育乳成牛		40	35	29	82.9	1,665,750			
乳子牛用等		1,050	460	471	102.4	10,183,300			
肥育用牛		2,520	2,050	1,836	89.6	229,765,700	6,058,070	2,265,749	8,323,819
肥育用牛		210	130	122	93.9	5,884,500			
その他の成牛		250	200	179	89.5	25,063,900			
その他の乳子牛等		300	250	217	86.8	9,080,900			
種豚		440	230	217	94.4	4,445,350	230,474	△ 13,694	216,780
計		5,790	4,305	3,980	92.5	417,755,650	18,977,606	5,512,817	24,490,423

△：納入保険料

家畜 ○ 前年対比：引受頭数 94.5%

○ 引受概況：前年度と比べ畜産農家の高齢化等により全畜種の飼養頭数は減少傾向にあるが、全国的な牛価の高騰により共済金額比は105.4%となった。

(事 故)

区分	死 廃 事 故			病 傷 事 故		
	頭 数			共 済 金	件 数	共 済 金
	死 亡	廃 用	計			
成 乳 牛	44	51	95	10,692,604	654	9,056,280
育 乳 成 牛	0	1	1	67,888	5	42,840
乳 子 牛 用 等	16	4	20	470,252	26	206,970
肥 成 育 用 牛	12	13	25	2,349,014	272	1,922,750
肥 子 育 用 牛	8	4	12	617,293	280	2,360,050
そ の 他 肉 用 成 牛	4	2	6	938,459	98	1,310,620
そ の 他 肉 用 子 牛 等	11	0	11	411,309	52	712,240
種 豚	7	8	15	237,945	6	13,210
計	102	83	185	15,784,764	1,393	15,624,960

○ 事故概況：支払共済金は、前年度と比較して死廃事故（対前年支払比 88.2%）及び病傷事故（同比 82.3%）ともに減少した。

(支 払)

区分	実支払共済金	共 済 金 支 払 財 源					実支払共済金 共済金
		保 険 金	手 持 掛 金 充 当 額	法 定 積 立 金 充 当 額	特 別 積 立 金 充 当 額	そ の 他	
家 畜	円 31,409,724	円 10,635,301	円 20,774,423	円 0	円 0	円 0	% 100.0

3. 果樹共済関係

(引 受)

区分		項目	組合員数	引受面積	標準収穫量	共済金額	徴収共済掛金 (A)	交付金又は 納入保険料 (B)	手持共済掛金 (A)+(B)
			人	a	kg	円	円	円	円
26 年 産		なし	64	2,053.1		55,423,000	1,003,225	12,897	1,016,122
	内 訳	半相殺	23	773.8	141,086	17,513,000	310,690	△ 4,563	306,127
		全相殺	25	806.7	184,582	22,565,000	429,243	2,765	432,008
		災害収入	16	472.6		15,345,000	263,292	14,695	277,987
		かき全相殺	20	705.0	88,221	6,906,000	234,804	△ 107,043	127,761
		うめ	137	8,996.4		96,756,000	3,643,727	△ 761,447	2,882,280
	内 訳	全相殺	48	3,413.7	169,517	30,709,000	1,166,942	△ 325,515	841,427
		災害収入	89	5,582.7		66,047,000	2,476,785	△ 435,932	2,040,853
		計	221	11,754.5	583,406	159,085,000	4,881,756	△ 855,593	4,026,163
	27 年 産		なし	59	2,006.3		59,810,000	1,086,254	10,207
内 訳		半相殺	21	801.4	150,978	21,809,000	387,414	△ 5,167	382,247
		全相殺	25	787.4	175,596	25,127,000	478,014	3,114	481,128
		災害収入	13	417.5		12,874,000	220,826	12,260	233,086
		かき全相殺	18	680.0	80,588	6,366,000	216,444	△ 98,673	117,771
		うめ	128	9,017.0		99,784,000	3,766,933	△ 858,754	2,908,179
内 訳		全相殺	78	5,294.0	277,333	50,042,000	1,901,596	△ 530,445	1,371,151
		災害収入	50	3,723.0		49,742,000	1,865,337	△ 328,309	1,537,028
	計	205	11,703.3	684,495	165,960,000	5,069,631	△ 947,220	4,122,411	

△：納入保険料

- なし ○ 前年対比：引受面積 97.7%
 ○ 引受概況：平成27年産なしの引受けは、前年と比較して組合員数5戸、面積0.5haの減少となった。
- かき ○ 前年対比：引受面積 96.5%
 ○ 引受概況：平成27年産かきの引受けは、前年と比較して組合員数2戸、面積0.3haの減少となった。
- うめ ○ 前年対比：引受面積 100.2%
 ○ 引受概況：平成27年産うめの引受けは、前年と比較して組合員数9戸減少、面積0.2ha増加となった。

(被 害)

項目		被害組合員数	支払対象面積	共済減収量	共済金	共済金 共済金額	備 考
区分	人						
	なし	22	572.1	43,768	3,126,584	5.6	
内訳	半相殺	8	181.9	13,818	401,520	2.3	
	全相殺	10	253.9	20,255	1,322,690	5.9	
	災害収入	4	136.3	9,695	1,402,374	9.1	
	かき 全相殺	2	48.0	3,114	103,040	1.5	
	うめ	57	3,705.0	66,116	13,607,779	14.1	
内訳	全相殺	14	968.9	19,939	2,327,490	7.6	
	災害収入	43	2,736.1	46,177	11,280,289	17.1	
	計	81	4,325.1	112,998	16,837,403	10.6	

なし ○ 被害概況：4月中下旬の低温で着果不良が発生した。

加えて、8月10日の台風11号に伴う強風により、収穫期を迎えていた果実が落果した。

かき ○ 被害概況：4月上中旬の低温、降霜の影響で新芽が枯死し、着果数が減少した。

うめ ○ 被害概況：前年9月から10月にかけての日照不足及び多雨によって不完全花が多くなり、着果数が減少した。加えて3月の低温により開花後の花が凍死した。また、一部でシカによる花芽及び葉の食害が発生した。

(支 払)

項目		支払月日	実支払共済金	共 済 金 支 払 財 源					実支払共済金 共済金
区分	平成 年 月 日			円	円	円	円	円	
	なし	26.12.24	3,126,584	1,832,072	1,016,122	139,929	0	138,461	100.0
内訳	半相殺	26.12.24	401,520	61,895	306,127	33,498	0	0	100.0
	全相殺	26.12.24	1,322,690	784,251	432,008	106,431	0	0	100.0
	災害収入	26.12.24	1,402,374	985,926	277,987	0	0	138,461	100.0
	かき 全相殺	27. 2. 5	103,040	0	103,040	0	0	0	100.0
	うめ	26. 9. 30	13,607,779	9,804,583	2,882,280	109,913	0	811,003	100.0
内訳	全相殺	26. 9. 30	2,327,490	1,376,150	841,427	109,913	0	0	100.0
	災害収入	26. 9. 30	11,280,289	8,428,433	2,040,853	0	0	811,003	100.0
	計	—	16,837,403	11,636,655	4,001,442	249,842	0	949,464	100.0

4. 畑作物共済関係

(引 受)

項目		組合員数	引受面積	引受収量	共済金額	徴収共済掛金 (A)	交付金 (B)	手持共済掛金 (A)+(B)
区分								
	大豆	人 282	a 125,107.9	kg 1,613,041	円 465,014,734	円 39,141,911	円 2,987,128	円 42,129,039
内訳	一筆方式	85	21,402.1	188,397	53,530,286	3,854,206	970,262	5,543,577
	半相殺方式	18	3,348.4	32,767	9,290,770	719,109		
	全相殺方式	179	100,357.4	1,391,877	402,193,678	34,568,596	2,016,866	36,585,462
	そば	(実) 930	314,145.7	1,019,348	519,606,280	38,113,353	3,044,203	41,157,556
内訳	夏そば	2	1,737.4	3,049	1,497,059	109,810	3,044,203	41,157,556
	秋そば	930	312,408.3	1,016,299	518,109,221	38,003,543		

大豆 ○ 前年対比：引受面積 115.4%

○ 引受概況：平成26年産大豆の引受けは、前年と比較して組合員17戸、面積167ha増加した。要因としては、そばからの作付転換及び新品種「里のほほえみ」の作付拡大推進に伴い、作付面積が増加したためである。
また、共済金額は引受面積の増加等に伴い、前年に比べ76,273千円増加した。

そば ○ 前年対比：引受面積 98.7%

○ 引受概況：平成26年産そばの引受けは、前年と比較して組合員94戸、面積42ha減少した。
要因としては、大豆への作付転換により作付面積が減少したためである。
また、共済金額は1kg当たり共済金額、基準単収及び引受面積の減少に伴い、前年に比べ114,108千円減少した。

(被 害)

項目		被害組合員数	支払対象面積	共済減収量	共済金	共 済 金 共済金額	備 考
区分							
	大豆	人 53	a 14,127.3	kg 27,298	円 7,826,629	% 1.7	
内訳	一筆方式	24	1,500.8	2,243	641,498	1.2	
	半相殺方式	1	81.0	168	48,048	0.5	
	全相殺方式	28	12,545.5	24,887	7,137,083	1.8	
	そば	627	230,916.9	374,682	193,415,464	37.2	
内訳	夏そば	-	-	-	-	0.0	
	秋そば	627	230,916.9	374,682	193,415,464	37.3	

大豆 ○ 被害概況：7月下旬及び8月の台風11号等による度重なる大雨で浸水し、生育不良となった。
また、一部圃場では虫害、中山間地ではイノシシ・シカによる被害が発生した。

そば ○ 被害概況：8月上旬から9月上旬にかけての断続的な降雨の影響で、県下全域で冠水・浸水による被害が発生した。
さらに、収穫直前の10月の台風の影響で、倒伏やそば花実の落下被害も発生した。
また、中山間地ではイノシシ・シカによる被害が発生した。

(支 払)

項目		支払月日	実支払共済金	共 済 金 支 払 財 源					実支払共済金 共済金
区分				保険金	手持掛金 充 当 額	法定積立金 充 当 額	特別積立金 充 当 額	その他	
	大豆	平成 年 月 日 27.3.26	円 7,826,629	円 0	円 7,826,629	円 0	円 0	円 0	% 100.0
内訳	一筆・半相殺	27.3.26	689,546	0	689,546	0	0	0	100.0
	全相殺方式	27.3.26	7,137,083	0	7,137,083	0	0	0	100.0
	そば	27.3.26	193,415,464	132,494,733	41,157,556	0	0	19,763,175	100.0
内訳	夏そば	-	-	-	-	-	-	-	100.0
	秋そば	27.3.26	193,415,464	132,494,733	41,157,556	0	0	19,763,175	100.0

5. 園芸施設共済関係

(引 受)

区分	項目	組合員数	引受棟数	設置面積	共済価額	共済金額	徴収共済掛金 (A)	交 付 金 (B)	手持共済掛金 (A)+(B)
		人	棟	m ²	円	円	円	円	円
	ガラス室Ⅱ類	27	38	20,308	116,894,000	93,491,000	191,844	171,711	363,555
プラスチックハウス	Ⅱ類 (パイプ)	813	2,822	580,996	977,440,000	776,299,000	8,463,142	4,021,490	12,484,632
	Ⅲ類 (鉄骨下)	125	277	87,282	267,458,000	210,059,000	1,584,779	1,116,124	2,700,903
	Ⅳ類甲 (鉄骨中・軟)	32	58	33,345	107,957,000	86,332,000	221,170	165,729	386,899
	Ⅳ類乙 (鉄骨中・硬)	39	69	56,765	324,212,000	259,328,000	561,833	356,294	918,127
	Ⅴ類 (鉄骨上)	10	21	7,776	29,539,000	21,492,000	55,850	9,487	65,337
	Ⅵ類 (雨よけ)	4	35	9,103	11,966,000	9,559,000	51,263	26,148	77,411
	計	(延) 1,050	3,320	795,575	1,835,466,000	1,456,560,000	11,129,881	5,866,983	16,996,864

○ 前年対比：引受棟数 101.6%

○ 引受概況：平成27年2月の園芸共済見直しによる既加入者の新制度への移行等により、前年度と比較して組合員数165戸、引受棟数52棟、設置面積16,611m²増加した。

(被 害)

項目 区分		被 害			損害の額	共 済 金				共 済 金 共 済 金 額
		組合員数	棟数	附 帯 施設数		特 定 園芸施設	附 帯 施 設	施設内 農作物	合 計	
		人	棟	基	円	円	円	円	円	%
ガラス室Ⅱ類		0	0	0	0	0	0	0	0	0.0
ブ ラ ス チ ク ハ ウ ス	Ⅱ類 (パイプ)	42	56	2	6,287,281	3,506,222	8,956	1,496,621	5,011,799	0.6
	Ⅲ類 (鉄骨下)	7	11	0	3,542,506	327,824	0	2,502,715	2,830,539	1.3
	Ⅳ類甲 (鉄骨中・軟)	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0
	Ⅳ類乙 (鉄骨中・硬)	4	4	2	1,415,130	342,062	790,040	0	1,132,102	0.4
	Ⅴ類 (鉄骨上)	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0
	Ⅵ類 (雨よけ)	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0
計		(延) 53	71	4	11,244,917	4,176,108	798,996	3,999,336	8,974,440	0.6

○ 被害概況：12月上旬からの寒気団の襲来による豪雪等被害、1月1日から3日にかけての大雪、1月11日は三国町を中心とした竜巻発生により被害が発生した。前年と比較し、被害棟数は5棟、支払共済金は4,350千円増加した。

(支 払)

項目 区分		実支払共済金	共 済 金 支 払 財 源					実支払共済金 共 済 金
			保険金	手持掛金 充 当 額	法定積立金 充 当 額	特別積立金 充 当 額	その他	
		円	円	円	円	円	円	%
園芸施設		8,974,440	1,790,983	7,183,457	0	0	0	100.0

6. 任意共済関係

(1) 建物共済

(引 受)

区分	項目	加入棟数	共済金額	共 済 掛 金		1棟当たり 平均 共済金額	備 考
				純共済掛金	賦課金		
		棟	円	円	円	円	
建 物		40,493	445,251,220,000	216,618,886	158,480,149	10,996,000	火災共済： 37,677棟 総合共済： 2,816棟

○ 前年対比：共済金額 98.6%

○ 引受概況：既引受物件の引受適正化を進めた結果、共済金額は64億4千万円の減少となった。

一方、風災・雪災・地震を補填する総合共済において棟数が105棟増加した。

(事 故)

区分	項目	事故棟数	加入総共済金額	支払共済金	備 考
建 物		398	4,574,590,000	60,270,410	火災:8件、落雷:324件、物体の落下等:16件、車両の飛び込み:11件 盗難によるき損又は汚損:10件、雪害:12件、風水害:17件

○ 事故概況：前年に比べて事故発生件数は47件増加した。一方、火災による全焼などの大きな事故が4戸あり、この支払共済金が34,158千円で全体の56.7%を占めた。

主な事故では、落雷事故の発生件数が全体の81.4% 18,925千円、風水害が4.3% 3,028千円、物体の落下等が4.0% 197千円、雪害が3.0% 2,349千円、火災が2.0% 34,888千円となった

(2) 農機具共済

(引 受)

区分 \ 項目	加入台数	共済金額	共 済 掛 金		1台当たり 平均 共済金額	備 考
			純共済掛金	賦課金		
	台	円	円	円	円	
農機具	5,700	18,580,680,000	51,546,910	21,074,824	3,260,000	屋外型： 4,869台 屋内型： 831台

○ 前年対比：共済金額 103.1%

○ 引受概況：引受制限による解除があったものの、機械入れ替え時の推進等により台数で9台、共済金額562,010千円の増となった。

(事 故)

区分 \ 項目	事故台数	加入総共済金額	支払共済金	備 考
	台	円	円	
農機具	147	833,180,000	34,547,073	火災：1件、接触・衝突：92件、転覆・墜落：6件、自然災害・落雷：10件、 異物の巻き込み：14件、その他稼働中の事故：20件、物体の落下：4件

○ 事故概況：事故防止啓発活動等を積極的に実施したが、事故件数は12件増加した。一方、大型機械の事故が少なかったことから支払共済金は2,971千円減少した。主な事故原因は、接触・衝突事故が92台と全体の62.6%を占めた。また、機種別では、トラクタ・コンバインが98台と全体の66.7%を占めた。